

News Letter

2025年

8月

中国四国農政局
鳥取県拠点

株式会社鳥取銀行と輸出に向けた連携協定を締結

中国四国農政局は、8月8日（金）、株式会社鳥取銀行本店において、鳥取銀行と輸出促進に向けた連携協定を締結しました。

中国四国農政局と鳥取銀行は、これまでも生産者、食品事業者に対して、農林水産物・食品の輸出に関する情報提供や相談対応を行ってきました。

本協定の締結を契機に、両者のノウハウを活かし、持続的・発展的に連携を深めるとともに、管内関係機関と連携し、鳥取県をはじめとする中国四国地域の農林水産物・食品の輸出拡大が期待されます。



締結式で協定書を掲げる鳥取銀行の入江代表取締役頭取(左)と中国四国農政局の郷局長(右)

詳しくはこちらをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/chushi/press/ke_zigyo/250808.html

「ノウフク・アワード2025」 エントリー受付中！



農福連携等応援コンソーシアム(事務局:農林水産省)は、農福連携に取り組んでいる優れた事例を表彰する「ノウフク・アワード2025」の募集を行っています。

応募対象は農林水産分野と福祉分野が抱える様々な課題の解決等に貢献している団体等で、募集は**令和7年9月30日(火曜日)まで**です。

詳細はこちらをご覧ください。
<https://noufuku.jp/award/>



毒きのこによる食中毒に気をつけましょう！

毎年、夏の終わりに秋にかけての時期を中心に、有毒な野生きのこによる食中毒が発生しています。

食用きのこ間違えられやすい毒きのこは、見た目が似ているだけでなく、食用きのこと同じ場所に生えていることがあり、見分けることが困難な場合があります。**食用であると確実に判断できない野生きのこは、採らない、食べない、売らない、人にあげないようにしてください。**

また、知人から譲り受けた野生きのこによる食中毒も発生しています。毒きのこや食用であると確実に判断できないきのこが混ざっていないか確認し、疑わしい場合には食べないようにしてください。

こちらのサイトもご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/chushi/anzen/seisan/kinoko.html>



マダニ感染症に注意しましょう！

マダニが媒介する感染症(重症熱性血小板減少症候群(SFTS)等)が増えています。

屋外で作業する際の服装は皮膚の露出を避けたものにするなどの対策をお願いします。

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/routai/anzen/daniyoboutaisaku.html>

